

2022年(第20回)全国介護学習交流集会

変えよう!人を大切にする制度へ

～利用者・家族の人権保障、介護労働に正当な評価を～

介護保険スタートから22年、「介護の社会化」、「自己選択と決定の介護保険」とうたわれて始まった制度は、相次ぐサービスの削減と利用料引き上げで、必要な介護サービスを受けることすらおぼつかないものになりつつあります。介護を必要とする人と家族、事業者、従事者、どの立場でも、一刻も早く立て直さなければ介護が崩壊してしまうというのが共通の実感となっています。にもかかわらず政府は、次期改定で、さらなる改悪を予定しています。

「老後不安社会」からの転換をめざし、政府の介護制度見直し(改悪)の内容をつかみ、憲法にもとづく介護保障の実現、介護労働が正当に評価される社会にむけ決起の場となる学習交流集会にします。

日時 2022.10/30 日 11:00～15:55(開場10:30予定)

●記念講演

介護労働の専門性について考える

篠崎良勝さん (聖隷クリストファー大学准教授)



雑誌『かいごの学校』初代編集長。介護職の専門性を具体的に「見える化」から「見せる化」し、より良い雇用や地位の向上に貢献する介護教育者。1969年生まれ茨城県出身。筑波大学大学院修了。主著に『介護労働学入門—ケアハラスメントの実態を通して』『どこまで許される?ホームヘルパーの医療行為』(いずれも一橋出版)など

参加無料
配信あり!

●講演Ⅰ

次期改定に向けた介護保険部会の動き

花俣ふみ代さん (公益社団法人 認知症の人と家族の会・副代表兼埼玉県支部代表)
厚労省社会保障審議会介護保険部会委員

●講演Ⅱ

中央社保協 介護保険制度の抜本改革提言(案)

林 泰則さん (全日本民医連事務局次長)



●運動交流/参加者からの発言/行動提起/集会宣言など

会場

平和と労働センター・全労連会館2階ホールなど

〒113-8462 東京都文京区湯島2-4-4 TEL 03-5842-5610

最寄り駅 JR「御茶ノ水」駅・千代田線「新御茶ノ水」駅・丸ノ内線「御茶ノ水」駅(徒歩8分)

オンライン参加は以下のQRコード、URLから

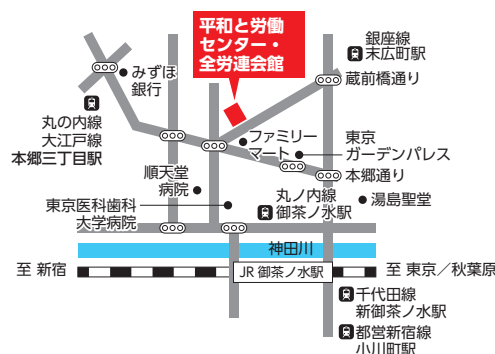
Zoom ウェビナー
<https://onl.sc/jahViXc>



YouTube
<https://onl.sc/db83US1>



- ・Zoomは事前登録制です。登録したメールアドレスに案内メールが送られます。
- ・会場参加の定員は2階ホール130人程度です(他に第2会場20人、第3会場20人)。
- ・またコロナ感染拡大状況によって完全オンラインになる場合があります。中央社保協のHPでお知らせしますので参加前に確認を。



主催:2022年全国介護学習交流集会実行委員会(事務局:中央社保協、全日本民医連、全労連)

連絡先:全労連介護・ヘルパーネット 文京区湯島2-4-4全労連会館4階 TEL 03-5842-5611